

総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期／Ⅱ期 一般選抜入学試験Ⅰ期／Ⅱ期 募集要項2023

募集人員

総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期／Ⅱ期 … 入学定員の30% (総合型選抜資格推薦入学試験Ⅰ期／Ⅱ期の募集人員を含む)
 一般選抜入学試験Ⅰ期／Ⅱ期 …………… 入学定員の15%

出願資格 ※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業(見込)の方は2ページをご確認ください。

次のいずれかに該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2023年3月卒業見込みの者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2023年3月修了見込みの者。
3. 高等学校卒業程度認定試験(旧:大学入学資格検定)に合格した者、または2023年3月31日までに合格見込みの者。
4. 文部科学大臣が、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2023年3月修了見込みの者。
5. 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
6. 文部科学大臣の指定した者。
7. 本学が、高等学校卒業と同等以上の学力があると認めたと者で、18歳に達した者。
8. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、または2023年3月修了見込みの者、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

※出願資格7で受験を希望される方は、出願開始の1カ月前までに広報入試課までお問い合わせください。

※卒業・修了・合格見込で入学試験に出願・合格し入学手続きを完了した者が、2023年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は、入学資格を取り消します。

提出書類 ※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業(見込)の方は2-3ページをご確認ください。

本学所定の様式は神戸芸術工科大学ウェブサイト「入試情報」のページ (<https://www.kobe-du.ac.jp/exam/download/>) からダウンロードしてください。

- インターネット志願票
- 調査書

出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。

- ・調査書は、面接の参考として使用する他に、「全体の学習成績の状況」または「評定平均値」を基に、満点の5%となるよう換算し点数化します。調査書に代わる書類を提出する受験生は、その値を一律に「3.5」とみなし換算します。
- ・廃校・被災・その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書を提出してください。
- ・必要に応じて上記以外の書類の提出を求める場合があります。
- ・出願資格3または8に該当する方は、調査書に代わって以下の書類(原本)を提出してください。

大学入学資格検定に合格	合格成績証明書	
高等学校卒業程度認定試験に合格(見込)	合格成績証明書または合格見込成績証明書	
外国の学校を卒業(見込)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出身高等学校の卒業(見込)証明書 高等学校の卒業証書(Diploma)ではありません。 卒業証明書(Certificate of Graduation)または卒業見込証明書(Certificate of Expected Graduation)を提出してください。 2. 出身高等学校の成績証明書 出身高等学校長が作成した、高等学校在学全期間の成績証明書を提出してください。 	日本語または英語で記載された証明書を提出してください。 日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語に翻訳し、大使館・領事館・公証処などの公的機関(在学中に限り日本国内所在の日本語学校も可)において、原本と訳本の内容に相違ないことの証明を受けた上で、原本と翻訳の両方を提出してください。 また、全ての書類に公的機関(在学中に限り日本国内所在の日本語学校も可)の公印を必要とします。 ※詳細は3ページ「証明書の翻訳について」をご確認ください。

- 自己PR書(選択者のみ)

総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期、一般選抜入学試験Ⅱ期の環境デザイン学科、プロダクト・インテリアデザイン学科、ファッションデザイン学科の「自己PR書」選択者のみ出願時に提出が必要です。併願する場合には学科ごとに作成し提出してください。

- ・これまでの活動、興味や関心、得意とする分野など受験生本人の学習意欲や個性について、必ず本人が日本語で詳しく記入してください。誤字・脱字がないように気をつけて見やすく記述してください。
- ・記入項目、記入方法は自由ですが、用紙全体を有効に活用してください。
- ・必要に応じてこれまでに制作した作品の写真やコピーを使用してもかまいません。写真や図画の点数、大きさは自由です。はがれないように、しっかりと丁寧に貼り付けてください。
- ・枠内の線を目安にして、文章、写真や図などを見やすく配置してください。
- ・用紙は横書きで記入してください。
- ・文字は全て油性黒色ボールペンで楷書とします。
- ・消せるボールペン(インク)の使用は不可とします。

出願資格

※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業（見込）の方

次の1・2のすべてに該当する者

1. 外国の国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、または2023年3月31日までに修了見込みの者、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
2. 出願時点で、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験(JLPT)における「N2」以上の資格保有者、もしくは独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験(EJU)「日本語」における「読解」/「聴解・聴読解」の合計が「220点以上」の者。

※国費留学生で上記の日本語能力に該当しない場合は、出願開始の1ヶ月前までに広報入試課へ相談してください。

※卒業・修了・合格見込で入学試験に出願・合格し入学手続きを完了した者が、2023年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は、入学資格を取り消します。

※入学に際して必要な留資格を取得することができない場合は、入学資格を取り消します。

提出書類

※外国の国籍をもち、外国の学校を卒業（見込）の方

各入試区分の出願書類郵送締切日までに簡易書留速達郵便にて郵送してください（締切日消印有効）。

ただし、国外から出願の場合は、出願書類郵送締切日までに必着とします。

本学所定の様式は神戸芸術工科大学ウェブサイト「入試情報」のページ（<https://www.kobe-du.ac.jp/exam/download/>）からダウンロードしてください。

※書類は特に指定がないかぎり原本を提出してください。

※必要に応じて下記以外の書類の提出を求める場合があります。

● インターネット志願票

● 履歴書

本学所定の様式に記入してください。

● 出身高等学校の卒業（見込）証明書

※高等学校の卒業証書(Diploma)ではありません。

卒業証明書(Certificate of Graduation)または卒業見込証明書(Certificate of Expected Graduation)を提出してください。

● 出身高等学校の成績証明書

※出身高等学校長が作成した、高等学校在学期間の成績証明書を提出してください。

● 本人であることを証明する書類

○全員……………パスポートのコピー（氏名及び顔写真が記載されたページのコピー）

○日本国内在住者…パスポートのコピーに加えて、在留カードまたは外国人登録証明書の両面コピー

● 日本語能力についての証明書

次のいずれか、または両方

○日本語能力試験(JLPT)…合格結果通知書、日本語能力認定書、認定結果および成績に関する証明書のいずれか ※コピー可

○日本留学試験(EJU)…成績通知書、成績証明書、成績確認書のいずれか（コピー可）

※成績確認書（コピー可）を提出する場合は、対象となる日本留学試験を下記のとおりとします。成績通知書または成績証明書（コピー可）を提出する場合は、日本留学試験の実施年度や実施回は問いません。

入試区分	対象となる日本留学試験
総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期 留学生入学試験Ⅰ期 編・転入学試験Ⅰ期	2020年度 第2回（11月実施） 2021年度 第1回（6月実施） 2021年度 第2回（11月実施） 2022年度 第1回（6月実施）
総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期	2021年度 第1回（6月実施） 2021年度 第2回（11月実施） 2022年度 第1回（6月実施）
一般選抜入学試験Ⅰ期/Ⅱ期 一般選抜大学入学共通テスト利用型入学試験Ⅰ期/Ⅱ期 留学生入学試験Ⅱ期 編・転入学試験Ⅱ期	2021年度 第1回（6月実施） 2021年度 第2回（11月実施） 2022年度 第1回（6月実施） 2022年度 第2回（11月実施）

日本語または英語で記載された証明書を提出してください。
日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語に翻訳し、大使館・領事館・公証処などの公的機関（在学中に限り日本国内所在の日本語学校も可）において、原本と訳本の内容に相違ないことの証明を受けた上で、原本と翻訳の両方を提出してください。
また、全ての書類に公的機関（在学中に限り日本国内所在の日本語学校も可）の公印を必要とします。
※詳細は3ページ「証明書の翻訳について」をご確認ください。

● 自己PR書（選択者のみ）

総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期、一般選抜入学試験Ⅱ期の環境デザイン学科、プロダクト・インテリアデザイン学科、ファッションデザイン学科の「自己PR書」選択者のみ出願時に提出が必要です。併願する場合には学科ごとに作成し提出してください。

・これまでの活動、興味や関心、得意とする分野など受験生本人の学習意欲や個性について、必ず本人が日本語で詳しく記入してください。誤字・脱字がないように気をつけて見やすく記述してください。

・記入項目、記入方法は自由ですが、用紙全体を有効に活用してください。

・必要に応じてこれまでに制作した作品の写真やコピーを使用してもかまいません。写真や図画の点数、大きさは自由です。はがれないように、しっかりと丁寧に貼り付けてください。

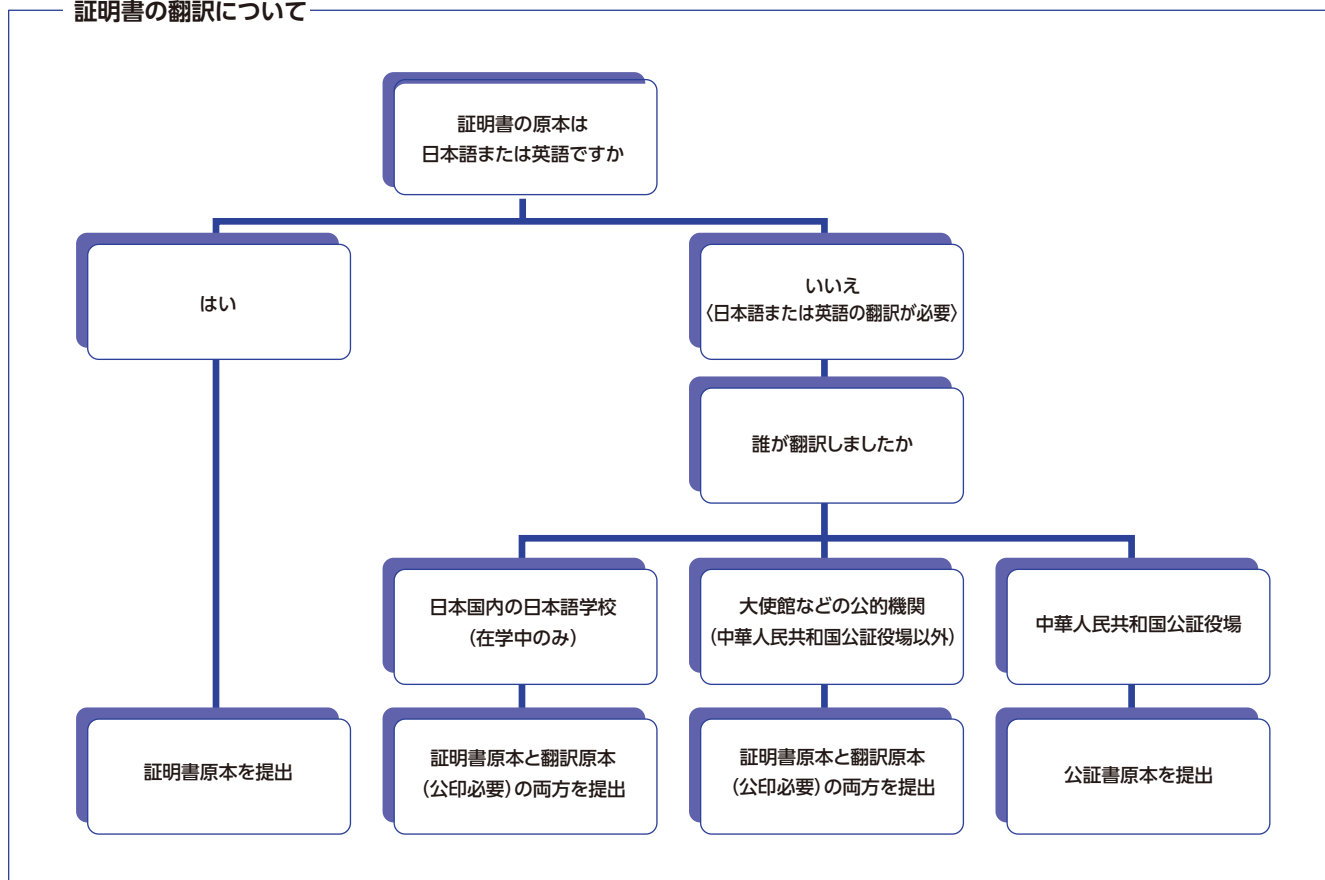
・枠内の線を目安にして、文章、写真や図などを見やすく配置してください。

・用紙は横書きで記入してください。

・文字は全て油性黒色ボールペンで楷書とします。

・消せるボールペン（インク）の使用は不可とします。

証明書の翻訳について



出願に関する注意

- 出願の流れの詳細は、「入試ガイド2023」8～11ページを参照してください。
- 出願は簡易書留速達郵便に限ります。それ以外の受付は一切おこないません。
- 必要書類の郵送は出願書類郵送締切日有効です。ただし国外から出願の場合は出願書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。
- 書類に不備のある場合は受理できません。
- いったん受理した出願書類は返却できません。
- 入試において、氏名等に含まれる旧字体を常用漢字に置き換えて記載することがあります。
- 書類は指定がない限り、原本を提出してください。
- 自筆を要する内容は油性黒色ボールペン（細字、0.7mm程度）を使用してください。赤・青・緑色など黒色以外のものや、鉛筆、消せるボールペン（インク）の使用は不可とします。

検定料

35,000円

選考方法・持参物

区分・学科ごとの試験科目等は、6～9ページを参照してください。

区分	科目	時間	配点	学科・コース	詳細	持参物	
総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期 一般選抜入学試験Ⅰ期	鉛筆デッサン	180分	190点	環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科 ビジュアルデザイン学科 映像表現学科(全コース共通) ファッションデザイン学科 アート・クラフト学科	与えられたモチーフを各自構図を考えてレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。	●受験票 ●鉛筆デッサン用具一式(電動不可) [鉛筆、消しゴム(ねり消し含む)、 羽ほうき(製図用ブラシ含む)、 鉛筆削り用具、はかり棒、擦筆、 デッサンスケール、 ティッシュペーパー及びガーゼ] ●カルトン(B3版程度) ●クリップ	
	小論文	120分	190点	環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科 ビジュアルデザイン学科 映像表現学科(全コース共通) ファッションデザイン学科	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。	●受験票 ●鉛筆又はシャープペンシル ●消しゴム(電動不可) ●鉛筆削り(電動不可)	
	イメージ表現	180分	190点	ビジュアルデザイン学科 ファッションデザイン学科 アート・クラフト学科	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。	●受験票 ●色彩用具一式 [ポスターカラーなどの水性絵の具、 色鉛筆] ●カルトン(B3版程度) ●鉛筆又はシャープペンシル ●消しゴム(電動不可) ●鉛筆削り(電動不可)	
	キャラクター表現	180分	190点	映像表現学科 映画コース 映像表現学科 アニメーションコース	与えられたキャラクター設定図(人物)を用い、数種類のポーズを描く。A4サイズの用紙にフルショット(全身)、またはバストショット(胸から上くらい)のポーズを描く。	●受験票 ●鉛筆(シャープペンシル不可) ●消しゴム(電動不可) ●鉛筆削り(電動不可)	
	まんが	240分	190点	まんが表現学科	提示された複数作品に共通する物語構造、キャラクターの関係性や設定を理解し、それらを用いて新たな物語を複数のコマで表現する。コマ割りの技術を問うものではないため、絵コンテ形式で解答する。「入試ガイド2023」51ページの解答例を参照。	●受験票 ●鉛筆又はシャープペンシル ●消しゴム(電動不可) ●鉛筆削り(電動不可) ●定規	
	持参作品・資料		-	190点	環境デザイン学科	持参作品・資料を、試験当日に持参。具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品・資料
					プロダクト・インテリアデザイン学科	持参作品・資料(複数点)を、試験当日に持参。具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品・資料(複数点)
持参作品		-	190点	ファッションデザイン学科	試験当日2点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、鉛筆デッサン・イメージ表現・スタイリング集・スタイル画・写真・自作の衣服・ファッションアイテムなど形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熟意・工夫も評価のポイント。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(2点以上)	
				アート・クラフト学科	持参作品は、試験当日に面接会場に持ってくる作品で、必ず実物の作品を3点以上持参。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」。他に、参考資料として、作品の写真をまとめた「作品ファイル」や、文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可とする。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(3点以上)	

区分	科目	時間	配点	学科・コース	詳細	持参物
総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期	基礎学力試験 学力試験	90分	190点	環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科 ビジュアルデザイン学科 映像表現学科(全コース共通) まんが表現学科 ファッションデザイン学科 アート・クラフト学科	基礎学力試験/学力試験はマークセンス方式(鉛筆で記入したマークをコンピュータが直接読み取って採点する方法)で実施。解答はHBの黒鉛筆で濃くマークすること。他の筆記用具(万年筆、ボールペン、サインペン、シャープペンシル等)は使用不可。消しゴムは、必ずプラスチック製を使用すること。 出題範囲:…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文・漢文除く)】。受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。	●受験票 ●鉛筆(HB)※シャープペンシル不可 ●消しゴム(電動不可) ●鉛筆削り(電動不可) ※シャープペンシルではマークを読み取れない場合があるので、必ず鉛筆を使用してください。
	面接	15 ~ 20 分	95点	映像表現学科 デジタルクリエイションコース	個人面接により、学習意欲や適性を判断。両日受験する場合は2日間のうち大学の指定する日で面接(面接は1回)。面接では作品3点以上の持参が必要。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(3点以上)
				映像表現学科 映画コース 映像表現学科 アニメーションコース	個人面接により、学習意欲や適性を判断。映像表現学科を両日受験する場合は2日間のうち大学の指定する日で面接(面接は1回)。点数化は行わないが、面接時の作品(「作品をクリアファイル等にまとめたポートフォリオ」「デッサン」「立体作品」「写真」「ビデオ(DVDメディア)等)」の持参が必要。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品
	まんが表現学科	個人面接により、学習意欲や適性を判断。まんが表現学科を両日受験する場合は2日間のうち大学の指定する日で面接(面接は1回)。面接では参考資料として作品の持参が必要。詳細は10ページ、「入試ガイド2023」50ページを参照。	●受験票 ●作品			
総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期	持参作品・ 資料	-	95点	環境デザイン学科	持参作品・資料を、試験当日に持参。具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品・資料
				プロダクト・インテリアデザイン学科	持参作品・資料(複数点)を、試験当日に持参。具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品・資料(複数点)
	自己PR書	-	95点	環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科 ファッションデザイン学科	総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期、一般選抜入学試験Ⅱ期の環境デザイン学科、プロダクト・インテリアデザイン学科、ファッションデザイン学科の「自己PR書」選択者のみ出願時に提出が必要。併願する場合には学科ごとに作成し提出。 これまでの活動、興味や関心、得意とする分野など受験生本人の学習意欲や個性について、必ず本人が詳しく記入。誤字・脱字がないように気をつけて見やすく記述。 記入項目、記入方法は自由だが、用紙全体を有効に活用。 必要に応じてこれまでに制作した作品の写真やコピーを使用してもかまわない。写真や図画の点数、大きさは自由。はがれないように、しっかりと丁寧に貼付。 枠内の線を目安にして、文章、写真や図画などを見やすく配置。 用紙は横書きで記入。 文字は全て油性黒色ボールペンで楷書。 消せるボールペン(インク)の使用は不可。	●受験票
	持参作品	-	95点	ビジュアルデザイン学科	試験当日、面接会場に持参する作品。5~10点を目安に持参すること。受験生本人が作成したものであれば、絵画・平面構成・立体構成・デッサン・図面・模型・写真など形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(5~10点を目安)
映像表現学科 デジタルクリエイションコース				試験当日、面接会場に持参する作品。必ず3点以上持参すること。受験生本人が作成したものであれば、絵画・平面構成・立体構成・デッサン・図面・模型・写真など形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(3点以上)	
ファッションデザイン学科				試験当日、2点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、鉛筆デッサン・イメージ表現・スタイリング集・スタイル画・写真・自作の衣服・ファッションアイテムなど形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(2点以上)	
	アート・クラフト学科	持参作品は、試験当日に面接会場に持ってくる作品で、必ず実物の作品を3点以上持参。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」。他に、参考資料として、作品の写真をまとめた「作品ファイル」や、文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可とする。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品(3点以上)			
面接	15 ~ 20 分	95点	環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科 ビジュアルデザイン学科 映像表現学科 デジタルクリエイションコース ファッションデザイン学科 アート・クラフト学科	個人面接で、各自の適性を判断。	-	
		190点	映像表現学科 映画コース 映像表現学科 アニメーションコース まんが表現学科	個人面接により、学習意欲や適性を判断。面接では参考資料として作品の持参が必要。詳細は10ページを参照。	●受験票 ●作品	
共通	調査書	-	10 ~ 15 点	全学科	調査書の「全体の学習成績の状況」を基に、満点の5%となるよう換算し点数化。調査書に代わる書類を提出する受験生はその値を一律に「3.5」とみなし換算。	

日程・時間割・選考方法【総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期】

区分	出願期間(WEB)および検定料支払	出願書類郵送締切※1	試験日※2	合格発表	入学手続き期間
総合型選抜 公募推薦 入学試験Ⅰ期	10/7(金) 00:00 } 10/20(木) 23:59	検定料支払後～10/21(金) 当日消印有効	11/5(土)・11/6(日)	11/11(金)	合格発表～ 入学金 11/25(金) 当日消印有効 学費等 12/9(金) 当日消印有効

※1 出願書類郵送について、国外からの場合は書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。

※2 受験票は試験2日前までに一斉に配信します(郵送はいたしません)。

インターネットエントリー/出願サイトよりダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所で切り取ったものを試験当日にご持参ください。

学科・コース	1日目：11/5(土)		2日目：11/6(日)	
	【午前】集合時間 9:10	【午後】集合時間 13:40 まんが表現学科のみ14:20集合	【午前】集合時間 10:10	【午後】集合時間 13:05
環境 デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30) + 10点 調査書	190点 持参作品・資料(14:00～) + 10点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00) + 10点 調査書	
プロダクト・ インテリア デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30) + 10点 調査書	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or 持参作品・資料(複数点)(14:00～) + 10点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00) + 10点 調査書	
ビジュアル デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30) + 10点 調査書	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or イメージ表現(14:00～17:00) + 10点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00) + 10点 調査書	
映像表現	両日受験の場合は、2日間の内、大学の指定する日で面接を実施(面接は1回のみ実施します)			
	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30) + 15点 調査書	95点 面接(14:00～) (作品を3点以上持参) + 15点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00)	95点 面接(13:15～) (作品を3点以上持参) + 15点 調査書
	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30) or キャラクター表現(9:30～12:30) + 15点 調査書	95点 面接(14:00～) (作品を持参) + 15点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00)	95点 面接(13:15～) (作品を持参) + 15点 調査書
まんが表現	両日受験の場合は、2日間の内、大学の指定する日で面接を実施(面接は1回のみ実施します)			
190点 まんが(9:30～13:30) + 15点 調査書	95点 面接(14:30～) (作品を持参) + 15点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00)	95点 面接(13:15～) (作品を持参) + 15点 調査書	
ファッション デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30) + 10点 調査書	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or イメージ表現(14:00～17:00) or 持参作品(2点以上) + 10点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00) + 10点 調査書	
アート・ クラフト	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) + 10点 調査書	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or イメージ表現(14:00～17:00) + 10点 調査書	190点 基礎学力試験 (10:30～12:00) + 10点 調査書	190点 持参作品(3点以上) (13:15～) + 10点 調査書

※受験者数等により、集合・面接時間は変更する場合があります。その際は別途通知します。

※各科目の詳細は、4～5ページを参照してください。

POINT 総合型選抜公募推薦入学試験Ⅰ期、一般選抜入学試験Ⅰ期 共通

- 成績優秀者を対象とした特待生制度あり！
475,000円(初年度の年間授業料1/2相当額)を給付。
- 併願方法はバリエーション豊富！
試験日時が異なる場合は、「同一学科併願」および「他学科併願」が可能です。
- 1科目から受験可能！
得意な科目を選択してください(学科により選択科目が異なります)。
- 出身学校長の推薦書は不要！

日程・時間割・選考方法【一般選抜入学試験Ⅰ期】

区分	出願期間(WEB)および検定料支払	出願書類郵送締切※1	試験日※2	合格発表	入学手続き期間
一般選抜 入学試験Ⅰ期	1/10(火) 00:00 1/23(月) 23:59	検定料支払後～1/24(火) 当日消印有効	2/4(土)・2/5(日)	2/10(金)	合格発表～ 入学金 2/17(金) 当日消印有効 学費等 2/24(金) 当日消印有効

※1 出願書類郵送について、国外からの場合は書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。
 ※2 受験票は試験2日前までに一齐に配信します(郵送はいたしません)。
 インターネットエントリー/出願サイトよりダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所まで切り取ったものを試験当日にご持参ください。

学科・コース		1日目：2/4(土)		2日目：2/5(日)	
		【午前】集合時間 9:10	【午後】集合時間 13:40 ※まんが表現学科のみ14:20集合	【午前】集合時間 10:10	【午後】集合時間 13:05
環境 デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30)	190点 持参作品・資料(14:00～)	190点 学力試験 (10:30～12:00)		
	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書		
プロダクト・ インテリア デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30)	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or 持参作品・資料(複数点)(14:00～)	190点 学力試験 (10:30～12:00)		
	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書		
ビジュアル デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30)	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or イメージ表現(14:00～17:00)	190点 学力試験 (10:30～12:00)		
	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書		
映像表現	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30)	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00)	190点 学力試験 (10:30～12:00)		
	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書		
	両日受験の場合は、2日間の内、大学の指定する日で面接を実施(面接は1回のみ実施します)				
映画	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30)	95点 面接(14:00～) (作品を持参)	190点 学力試験 (10:30～12:00)	95点 面接(13:15～) (作品を持参)	
	10点 調査書	15点 調査書	10点 調査書	15点 調査書	
アニメーション	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or キャラクター表現(9:30～12:30)	15点 調査書	190点 学力試験 (10:30～12:00)	15点 調査書	
	両日受験の場合は、2日間の内、大学の指定する日で面接を実施(面接は1回のみ実施します)				
まんが表現	190点 まんが(9:30～13:30)	95点 面接(14:30～) (作品を持参)	190点 学力試験 (10:30～12:00)	95点 面接(13:15～) (作品を持参)	
	10点 調査書	15点 調査書	10点 調査書	15点 調査書	
ファッション デザイン	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30) or 小論文(9:30～11:30)	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or イメージ表現(14:00～17:00)	190点 学力試験 (10:30～12:00)		
	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書		
アート・ クラフト	190点 鉛筆デッサン(9:30～12:30)	190点 鉛筆デッサン(14:00～17:00) or イメージ表現(14:00～17:00)	190点 学力試験 (10:30～12:00)	190点 持参作品(3点以上) (13:15～)	
	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書	10点 調査書	

※受験者数等により、集合・面接時間は変更する場合があります。その際は別途通知します。
 ※各科目の詳細は、4～5ページを参照してください。

出願について

- 試験日が異なる場合や、同じ日でも午前・午後など試験時間が異なる場合は、「同一学科併願」及び「他学科併願」が可能です。
 同一の区分内であれば、1回の入学検定料35,000円(再受験の場合は5,000円)で併願できます。
- 映像表現学科の映画コースとアニメーションコースは、ひとつの科目で両方のコースを併願できます。
- 学科単位で選考をおこないます。(映像表現学科のみコース単位)
- 同一学科(コース)で複数科目受験する場合は、最も得点の高い科目が合否判定の対象となります。
- 複数の学科(コース)で合格基準を満たしていた場合、志望順位が上位の学科(コース)のみ合格を通知します。

日程・時間割・選考方法【総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期】

区分	出願期間(WEB)および検定料支払	出願書類郵送締切※1	試験日※2	合格発表	入学手続き期間
総合型選抜 公募推薦 入学試験Ⅱ期	11/1(火) 00:00 } 11/14(月) 23:59	検定料支払後～11/15(火) 当日消印有効	11/26(土)	12/2(金)	合格発表～ 入学金 12/16(金) 当日消印有効 学費等 1/10(火) 当日消印有効

※1 出願書類郵送について、国外からの場合は書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。

※2 受験票は試験2日前までに一斉に配信します(郵送はいたしません)。

インターネットエントリー/出願サイトよりダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所まで切り取ったものを試験当日にご持参ください。

学科・コース		11/26(土) 集合時間…13:40/面接…14:00～				
環境デザイン		持参作品・資料 or 自己PR書 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
プロダクト・インテリアデザイン		持参作品・資料(複数点) or 自己PR書 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
ビジュアルデザイン		持参作品 (5～10点を目安) 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
映像表現	デジタルクリエーション	持参作品 (3点以上) 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
	映画	面接 (作品を持参) 190点			+	調査書 10点
	アニメーション					
まんが表現		面接 (作品を持参) 190点			+	調査書 10点
ファッションデザイン		持参作品(2点以上) or 自己PR書 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
アート・クラフト		持参作品 (3点以上) 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点

※受験者数により、集合・面接時間は変更する場合があります。その際は別途通知します。

※各科目の詳細は、5ページを参照してください。

POINT 総合型選抜公募推薦入学試験Ⅱ期、一般選抜入学試験Ⅱ期 共通

出願について

- 同一の区分内であれば、2学科(コース)まで1回の入学検定料35,000円(再受験の場合は5,000円)で併願できます。
- 映像表現学科の映画コースとアニメーションコースは、ひとつの科目で両方のコースを併願できます。
- 学科単位で選考をおこないます。(映像表現学科のみコース単位)
- 複数の学科(コース)で合格基準を満たしていた場合、志望順位が上位の学科(コース)のみ合格を通知します。

出願例

①1つの学科のみ受験する(環境デザイン学科志望の場合)

環境デザイン学科
【自己PR書+面接+調査書】

②他学科を併願する(第1志望:まんが表現学科、第2志望:ビジュアルデザイン学科の場合)

まんが表現学科
【面接+調査書】

+

ビジュアルデザイン学科
【持参作品+面接+調査書】

日程・時間割・選考方法【一般選抜入学試験Ⅱ期】

区分	出願期間(WEB)および検定料支払	出願書類郵送締切※1	試験日※2	合格発表	入学手続き期間
一般選抜 入学試験Ⅱ期	2/10(金) 00:00 2/20(月) 23:59	検定料支払後～2/21(火) 当日消印有効	3/4(土)	3/10(金)	合格発表～3/17(金) 当日消印有効

※1 出願書類郵送について、国外からの場合は書類郵送締切日までに必着とします。締切日消印有効ではありませんのでご注意ください。

※2 受験票は試験2日前までに一斉に配信します(郵送はいたしません)。

インターネットエントリー/出願サイトよりダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所まで切り取ったものを試験当日にご持参ください。

学科・コース		3/4(土) 集合時間…9:40/面接…10:00～				
環境デザイン		持参作品・資料 OR 自己PR書 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
プロダクト・インテリアデザイン		持参作品・資料(複数点) OR 自己PR書 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
ビジュアルデザイン		持参作品 (5～10点を目安) 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
映像表現	デジタルクリエーション	持参作品 (3点以上) 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
	映画	面接 (作品を持参) 190点			+	調査書 10点
	アニメーション	面接 (作品を持参) 190点			+	調査書 10点
まんが表現		面接 (作品を持参) 190点			+	調査書 10点
ファッションデザイン		持参作品(2点以上) OR 自己PR書 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点
アート・クラフト		持参作品 (3点以上) 95点	+	面接 95点	+	調査書 10点

※受験者数により、集合・面接時間は変更する場合があります。その際は別途通知します。

※各科目の詳細は、5ページを参照してください。

③映像表現学科のコース間併願をする場合(第1志望:デジタルクリエーションコース、第2志望:映画コース、第3志望:アニメーションコースの場合)

映像表現学科 デジタルクリエーションコース
【持参作品+面接+調査書】



映像表現学科 映画コース
【面接+調査書】

映像表現学科 アニメーションコース
【面接+調査書】

※【映画コース】と【アニメーションコース】はひとつの科目(面接)で両方のコースを併願できますが、【デジタルクリエーションコース】を併願する場合は別の科目として実施するため、計2回の面接を実施します。

持参作品等について

全学科共通

デジタル作品や映像作品を持参する場合は、パソコン・タブレット・スマートフォンなどの再生装置に記録して持参してください。再生装置やバッテリー、インターネット回線の貸出はおこないません。映像作品を持参する場合は、限られた時間内に提示できるようにしてください。

環境デザイン 学科

環境デザイン分野への適性を判断する材料としますので、自ら制作の意図や制作過程における工夫などを説明できる作品や、環境デザイン分野への学習意欲をアピールするための資料を持参してください。具体例としては、以下のようなものがあげられます。

- ・学校の授業で取り組んだデッサンや立体造形などの作品
- ・クラブ活動で取り組んだことの成果品や、活動の記録をまとめた資料
- ・自宅学習で制作したイラストや模型などの作品
- ・地域の行事などへの参加体験をまとめた記録
- ・興味を持った建物や風景について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポート

プロダクト・インテリア デザイン学科

下記を複数点持参してください。

- ・美術の授業や実習で取り組んだデッサン、絵画、デザイン案、図面、立体作品、模型(写真)など
- ・総合学習や科目学習(歴史・地理・生物・化学など)、クラブ活動で取り組んだ個人あるいはグループ課題の提出物
- ・体育祭や文化祭で制作したスタッフグッズ、パンフレット、チラシなど
- ・自主的に取り組んだ分野での成果品や活動記録(趣味、ボランティア活動など)

ビジュアル デザイン学科

デッサン、絵画(油絵、水彩画等)、イラストレーション、イメージ表現、色彩構成、ポスター、写真、映像作品、立体作品、クロッキー帳やスケッチブックにまとめられたアイデアスケッチやラフスケッチ、自分でデザインした冊子や絵本など、幅広くビジュアルデザインに関連するものを5~10点を目安に持参してください。

映像表現学科

◆デジタルクリエーションコース

過去3年以内の作品を3点以上持参してください。絵画、イラスト、映像、立体物等、作品の種類は問いませんが作品として完成されているもの。文化祭等、一定規模の活動記録も認める場合があります。3点以上含まれていればポートフォリオにまとめたものやパソコン、タブレット端末で閲覧できるものでもかまいません。

◆映画コース

自分の個性や得意な事柄をアピールできる作品や取り組みの記録を、現物、あるいはポートフォリオや映像などの形にまとめて、可能な限り多数持参してください。作品や取り組みの範囲は限定しません。

◆アニメーションコース

2Dアニメーションを学びたいとPRできる過去3年以内の作品(主として「キャラクター」「模写」「デッサン」「透視(空間図)」など)をまとめた「40ページ以上のノートやスケッチブック、クロッキー帳」または「40ページ(20ポケット)以上のクリアブックにまとめたポートフォリオ」を1冊以上必ず持参してください。静物デッサンのみは不可。落書きでも構いませんので、アップや全身など、できるだけ多様な絵が含まれていることが望ましいです。<具体例:デッサン(人物・動物・メカニック・静物など)、絵画、イラストレーション、キャラクターデザイン、風景スケッチ、漫画、ラフ画など>

また、自分の個性や得意な事柄をアピールする追加的な資料として、下記もあれば持参してください。

- ・学校行事に関するポスターなどの作品、クラブ活動の刊行物などの絵画作品など
- ・写真作品、コマ撮りアニメ、コンピューターアニメーション、実写映像などの映像作品と作品に係る絵コンテなどの中間成果物
- ・自作フィギュア、学校行事に関する創作物などの立体作品
- ・資格証明書、クラブ活動などの業績を示す賞状、ボランティア活動記録など

まんが表現学科

・面接(面談)の際には必ず持参作品が必要で、描いたものは捨てずにファイリングして見やすいように整理をしておいてください。

・自分をPRする作品であれば、絵画、イラスト、まんが作品(未完成のものでも大丈夫です)、その他何でもかまいませんが、日頃、自由に絵やイラストを描いている「落書きノート」や「スケッチブック」も含めて10点以上必ず持参してください。

・これまで描いてきた「落書きノート」「スケッチブック」が何冊もある方はここ数年のものを中心になるべく多く持参してください。

・好きなまんがのキャラクターやイラストなど、描いてある中身は問いません。

・「スケッチブック」「落書きノート」を見たいのは入試では見れないみなさんの可能性を探すためです。恥ずかしくないで、これは入試向きかそうでないかなど自分で判断せず、日頃描いている「落書き」をなるべくたくさん持ってきてください。

※持参作品は「入試ガイド2023」50ページの写真を参考にしてください。

ファッション デザイン学科

スタイル画、自作の衣服やアクセサリなどのファッションアイテム、スタイリング集、イメージカラーージュ、鉛筆デッサン、イメージ表現、イラスト、写真など、学校の授業、各種習い事、自宅で制作した成果物。映像などのデジタル作品は出力するパソコン等の再生装置を持参してください。文化祭、クラブ、ボランティアの活動資料をまとめたファイルなども可とします。

アート・クラフト 学科

持参作品は、試験当日に試験会場に持ってくる作品です。必ず実物の作品を3点以上持参してください。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」です。他に、参考資料として、作品の写真をもとめた「作品ファイル」や、文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可とします。

※持参作品およびPR資料の一部を参考例として選んだものであり、必ずしも、これらの内容に限定するものではありません。

受験に関する注意

1. 映像表現学科はコース単位で選考をおこないます。その他の学科は学科単位で選考をおこないます。
2. 受験票は各自でダウンロードのうえ印刷し、所定の箇所で切り取ったものをご用意ください。試験の2日前になっても配信の通知が届かない場合は、広報入試課までお問い合わせください。
3. 試験の前日(前日が日・祝の場合はその前日)は会場内の立入を禁止します。
4. 試験会場は駐車場のスペースに限りがありますので、可能な限り公共交通機関を利用してください。
5. 試験当日は必ず受付を済ませてから試験室に入室してください。
6. 特に指定がない限り、受付は集合時間の45分前からおこないます。
7. 集合時間までに試験室に入室し、指定の席に着席してください。
8. 試験開始後30分以上遅刻した者には原則として受験を認めません。
9. 試験室には時計がない場合もありますので時計を持参してください。
10. 試験時間中は携帯電話等の通信機器や辞書・計算・通信等の機能がある時計の使用を禁止します。
11. 不正行為、周囲に迷惑のかかる行為等があった場合は退場を命じ、すべての試験を無効とします。
12. 試験中は、すべて試験監督者の指示に従ってください。私語、用具の貸し借り、許可なく自席を離れることは禁止します。
13. 筆記用具、消しゴム(電動不可)、時計及びその他個別に許可されたもの以外の文具は使用できません。
14. 受験票を忘れたり紛失した場合は、速やかに受付に申し出て仮受験票の発行を受けてください。
15. 服装は自由です(試験結果には一切関係ありません)。
16. 食堂及び購売部は営業しません。昼食が必要な場合は持参し、指定された座席で食事をとってください。
17. 試験当日、学外(敷地外)でおこなわれている営業やサービスの案内は、本学とは一切関係ありません。
18. 出願の際に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等及び入学検定料は返還しません(感染症による試験当日の欠席のみ、申請に基づき入学検定料全額を返還します)。
19. 採点は指定された解答用紙に記載された内容のみを対象とします。解答用紙に記載がない場合は白紙解答とみなします。
20. 試験当日は、受験生及び教職員以外は構内立ち入り禁止とします。付添者控室の設定はありません。
21. やむを得ず試験日時や選抜方法などを変更する場合があります。神戸芸術工科大学ウェブサイトにて最新情報を確認してください。

その他

個別の入学資格審査

出願資格について、学校教育法施行規則第150条第7号により出願をしようとする場合は、個別の入学資格審査を受ける必要がありますので、各入学試験の出願開始日の1ヶ月前までに広報入試課まで申し出てください。審査に必要な書類等については個別に指示します。

特別配慮を必要とする方へ

障がい等のある方で、受験の際、特別な配慮を必要とされる場合は、必ず出願開始の1ヶ月前までに広報入試課までご相談ください。

成績開示について

本学では、入学者選抜及びスカラシップ試験の結果について、受験生本人の成績開示請求に基づき、評点と合格(認定)最低点を開示します。詳細及び申請については以下URLをご参照ください。

https://www.kobe-du.ac.jp/exam/grade_disclosure_request/

記録写真の撮影/入試作品について

入学試験の際、記録写真を撮影する場合があります。

記録写真や入試作品は、展示または入試資料への掲載をすることがあります。あらかじめご了承ください。

個人情報の取扱いについて

出願の際に提出された住所・氏名・その他の個人情報は、個人情報保護法に基づき、適切な管理を行い、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項、各種統計処理・分析を行うために利用します。

上記業務を遂行するにあたり、機密保持契約を締結した業務委託業者に対して、業務に必要となる範囲で、提出された個人情報の全部または一部を提供することがあります。その場合、委託先に対し、安全かつ適切な管理を行うよう、本学が監督します。

また、個人が特定されないように統計処理した個人情報のデータは、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者等への情報公開に使用します。あらかじめご了承ください。

感染症による試験当日の欠席について

本学入学者選抜において、学校保健安全法(学校保健安全法施行令、学校保健安全法施行規則を含む)で出席停止が求められている感染症に罹患し、治癒していない受験生は、他の受験生に感染のおそれがあるため受験できません。その場合は納入済の入学検定料全額を返還します。詳細及び申請については以下URLをご参照ください。

https://www.kobe-du.ac.jp/exam/fee_refund/

再受験時の入学検定料

●再受験時の入学検定料 5,000円

一般選抜大学入学共通テスト利用型入学試験Ⅰ期/Ⅱ期と他の区分の間に、再受験の特例はありません。

【同一区分内の学科・コース併願の入学検定料の特例】

●2学科(コース)目以降の入学検定料 0円

※出願時に外国の国籍を有し、国外在住の者、かつ外国において教育を受けた者は、入学検定料は不要です。

※再受験とは、一度本学の2023年度入学試験の結果を受けた受験生が、当該年度に別の区分で再度受験することを指します。

合格発表

1. 合否は郵送のみで本人宛に通知します(郵便事情により遅れることがあります)。電話等による問い合わせには一切応じられません。また、学内・ウェブサイトでの掲示もおこないません。

2. 同一試験区分で同一学科(コース)を複数科目受験する場合は、最も得点の高い科目が合否判定の対象となります。

3. 複数の学科(コース)で合格基準を満たしていた場合、志望順位が上位の学科(コース)のみ合格を通知します。

入学手続きについて

1. 複数の学科(コース)で合格基準を満たしていた場合は、合格通知書に記載の学科(コース)に入学手続きをしていただきます。

2. 合格発表後、入学手続き期間内に入学金・学費を納入し、必要書類(合格発表の際に案内)を提出してください。指定する期日までに手続きを完了しない場合は、入学資格を取り消します。

入学金・学費等

(単位=円)

種別		前期 (入学手続き時納入額)	後期 (入学後の10月納入額)	年間
入学金(入学時のみ)		150,000	—	150,000
学 費	授業料	475,000	475,000	950,000
	教育充実費	275,000	275,000	550,000
計		900,000	750,000	1,650,000

※その他の納入金
 教育後援会会費 …………… 40,000円(在学期間分)
 学生フォーラム会費 …………… 20,000円(在学期間分)
 同窓会組織KDU-Net入会費 …… 10,000円

※次年度以降の納入金は、入学金を除く学費(授業料・教育充実費)の金額です。

※各学科によって異なりますが、教材費・実習費が必要となります。詳細は「入試ガイド2023」43ページ「初年度に必要な機材・用具」をご参照ください。

入学金の免除

本学大学院・学部卒業生の子女または兄弟姉妹、在学生の兄弟姉妹であれば、当該入学生の入学金を入学後に返還します。

兄弟姉妹が同時に入学する場合は、入学金の徴収は1名分のみとします。

※入学後に申請を要します。

入学前教育

本学では、新たな時代を切り拓く創造性豊かな研究者や指導的実務を担うクリエイターの養成に必要な素養(知識、観察力、論理的思考力、表現力、造形力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力)や姿勢を持つ人材として育てることを修学の目的としています。そのため、入学予定者のみなさんには、入学までに、大学での学びの準備を整え、理解を深め、そして入学後スムーズに修学を進められるよう、入学前教育を受講していただきます。内容は「学科別課題」と「全学科共通課題」を柱とし、自宅学習プログラムと登校プログラムでの展開を予定しています。具体的な課題等は、各入試日程の入学手続き完了後(一部入試は合格発表後)に順次ご案内します。

2022年度入学生の一例

	自宅学習プログラム	登校プログラム
学科別課題	<ul style="list-style-type: none"> 推薦図書や映画映像の読書／鑑賞レポートの作成 デッサン、絵コンテ、キャラクター制作 フィールドリサーチ 	<ul style="list-style-type: none"> 卒展見学／自宅学習課題の講評
全学科共通課題	<ul style="list-style-type: none"> 日本語力、英語カテスト 	<ul style="list-style-type: none"> デッサン/クロッキー教室 コンピュータ教室 ※希望者のみ

※合格した試験区分、学科・コースにより内容が異なります。

※プログラム内容は変更することがあります。

入学辞退

入学手続き完了後に入学辞退を表明し、入学金以外の納付金の返還を希望される場合は、速やかに入学辞退届・納付金返還願(入学手続き書類に添付)に必要事項を記入の上、(受領済みの方は)入学手続き完了通知と一緒に、必ず2023年3月31日(金)までに到着するよう、簡易書留速達郵便で提出してください(必着)。期日を過ぎて提出された入学辞退届・納付金返還願に対しては、受理しかねますので納付金の返還はできません。

※納付金の返還については、上記書類を受領してから処理するまで3週間程度かかります。

アドミッションポリシー [入試で求める人物像]

芸術工学部

神戸芸術工科大学では、人間生活に最も適合する科学技術を発展させるため、人間の立場から総合的に科学技術を駆使する「芸術工学」の教育研究を通じて、人文、社会、自然の諸科学にまたがる芸術的感性と豊かな教養を融合し、人々を豊かにする総合的視野をもつ新たな表現に挑戦するデザイナー、芸術工学の教育研究を通して新たな時代を切り拓く創造性豊かな研究者や指導的実務を担うクリエイターの養成に必要な素養(知識、観察力、論理的思考力、表現力、造形力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力)や姿勢を持つ人を、多様な入試を用い、各学科・コースごとに選抜を行う。

環境デザイン学科

環境デザイン学科では、自然・歴史・社会・経済・文化などの多様な背景を持つ建築・ランドスケープ・都市・地域環境において新たな時代に呼応できる創造的構想力と表現力を持つ空間デザイナーやクリエイターを養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・人々が暮らす環境、建築やランドスケープなどについて幅広い分野への興味と好奇心のある人
- ・基礎的な知識と学力にもとづき、主体的に学ぶことのできる人
- ・自ら課題を見だし、その解決に向けて柔軟に思考できる人
- ・多くの人とコミュニケーションを通して、相手の立場に立ちながら自分の考えを構築し表現できる人
- ・社会の事象や自然環境への関心をもち、自ら学び未来を切り開く意欲のある人
- ・基礎学力とともに、得意な分野における特に突出した学力をもつ人

プロダクト・インテリアデザイン学科

プロダクト・インテリアデザイン学科では、変化する社会のニーズを鋭敏に把握し、使う人々の心身の多様性を理解し、モノやコト、誰もが心地よく暮らせる空間をデザインできるデザイナーやクリエイターを養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・生活用品、電気製品、家具、雑貨などへの興味と強い関心のある人
- ・美しさ、楽しさ、心地よさを素直に感受し、自らも創造し伝えたいと思う人
- ・未来のデザインに活かすために、自然や歴史、文化を尊重できる視野の広い人
- ・自分や他者の「不満」、「不安」、「不便」を敏感に察知し、解決のために創意工夫する姿勢をもつ人
- ・他者や異文化との出会いを大切に、社会に貢献することを楽しいと感じられる人
- ・既成概念にとらわれず、未知の「モノ・コト」に興味を持ち、デザイン提案に挑戦する意欲のある人

ビジュアルデザイン学科

ビジュアルデザイン学科では、現代の情報社会で必要とされるビジュアルコミュニケーションにおいて必須となるデザインの表現技術と想像的構想力をもつデザイナー、クリエイターを養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・グラフィック、本、雑誌、Web、イラストや絵本創作への興味や関心のある人
- ・社会的な事象や自然に対する優れた観察能力をもつ人
- ・論理的な批評・分析能力と、豊かな感性をもつ人
- ・まわりの人と適切なコミュニケーションをとり、相手の立場になって考え表現ができる人
- ・新たな時代を切り開くデザインや表現に挑戦する意欲のある人

まんが表現学科

まんが表現学科では、変化していくメディアの中においても、新しい表現形式や発表方法に対応することができる柔軟な思考と発想力のある人を養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・まんがに対する関心をもち、努力を惜しまず一生懸命にまんがを描きたいという意欲、姿勢をもつ人
- ・まんが制作を通じて、個人や社会に関する自分の考えを発信していきたいという意欲、姿勢をもつ人
- ・まんがを読むのが好きで、観賞力や表現力を高め、いずれは創作活動を行いたいという意欲、姿勢をもつ人

ファッションデザイン学科

ファッションデザイン学科では、ファッションを通じて新しいライフスタイルを提案することができるデザイナーを養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・衣服・テキスタイルやファッションマーケティングに興味や関心のある人
- ・あらゆることに積極的に興味を持ち、感受性に富んだ人物であること
- ・考えの異なる人々と議論し模索するコミュニケーション力を有していること
- ・自身の創作目的を追求する姿勢を持つこと。ものづくりにおいて、柔軟な適応力と論理的思考力が秀でていること
- ・情報の解釈と創作活動において、主体性と向上心を兼ね備えていること

映像表現学科 ◆デジタルクリエーションコース ◆映画コース ◆アニメーションコース

映像表現学科では、映像に関する多様な表現領域に新たな価値を提供する技能や能力を養成する。徹底した少人数で専門的な教育を行うため、デジタルクリエーションコース、映画コース、アニメーションコースの3コースごとに選抜を行う。

◆デジタルクリエーションコース

デジタルクリエーションコースでは、デジタルコンテンツ創成に関する論理的思考力、サイバーフィジカルな環境におけるコミュニケーション能力、メディアテクノロジーを背景とした芸術的表現力、デザイン思考力および社会的倫理観もつクリエイターを養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・映像、音楽、CG、アニメーション、ゲームなどのコンテンツ創成分野やエンターテインメント分野において、作品の制作やこの分野の研究について積極的な興味がある人
- ・芸術系、理数系、文科系といったジャンルを問わず、観察力、表現力、論理的思考力、芸術的な感性力などの中に、特別な興味や能力のある人
- ・柔軟で多様な発想表現を可能にするための芸術的表現能力をもつ人
- ・主体的に学修し、学ぶことによって成長しようとする向上心のある人
- ・考えの異なる人々と議論し模索するコミュニケーション力を有し、共に切磋琢磨する意欲をもつ人

◆映画コース

映画コースでは、映画制作、映像表現の基礎と応用について学び、映画・映像世界の活躍できる能力を養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・映画・映像制作、またシナリオ・小説を書き表すことに興味や関心のある人
- ・高次のクリエイターを目指そうとする強い意欲、姿勢を持つ人
- ・柔軟な姿勢で粘り強くコツコツと努力を続け習得しようとする姿勢をもつ人
- ・映画と映画映像創作を真摯に探求しようとする意欲をもつ人
- ・考えの異なる人々と議論し模索するコミュニケーション力を有し、共に切磋琢磨する意欲をもつ人

◆アニメーションコース

アニメーションコースでは、想像力である「アイデア」と表現力である「テクニク」を一つとして捉え、芸術として映像作品を創り出し、多くの人が関わる映像制作業界の中で自らの能力を発揮できるクリエイターを養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・アニメーションへの強い興味や関心のある人
- ・あらゆることに積極的に興味を持ち、グローバルな視点から物事を考えることができる人
- ・創造力豊かで柔軟な姿勢をもつ人
- ・自分の創造力や感性を磨こうとする意志があり、さまざまなことを知識だけでなく自分の目で判断しようとする意欲をもつ人
- ・主体的に学修し、学ぶことによって成長しようとする向上心がある人
- ・考えの異なる人々と議論し模索するコミュニケーション力を有し、共に切磋琢磨する意欲をもつ人

アート・クラフト学科

アート・クラフト学科では、絶えず変化し複雑化する現代社会に対応しうる広い見識と個性的な創造力を有する美術家や工芸家、あるいは教育者を養成する。

●求める学生像

次のような素養や姿勢を持つ人を求める。

- ・絵画、フィギュア、彫刻、ガラス、陶芸、ジュエリー、メタルワーク、また美術教育に興味や関心のある人
- ・自然と人間社会、かたちや色彩への観察力をもつ人
- ・柔軟で多様な発想力を持つ人
- ・論理的に分析する思考力と人間の感性を理解しコミュニケーションができる人
- ・芸術的な表現力、言語力や理解力をもつ人

試験会場・アクセス

神戸芸術工科大学



●最寄駅より

神戸市営地下鉄(西神・山手線)「学園都市」駅より大学へ、南へ徒歩約6分。

●交通機関…大学最寄りの「学園都市」駅まで

大阪方面より

◆JR「三ノ宮」駅、阪急電鉄・阪神電鉄「神戸三宮」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え(「三宮」駅より約23分)

姫路方面より

◆JR「新長田」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え(「新長田」駅より約12分)。

◆JR「舞子」駅、山陽電鉄「舞子公園」駅より、神戸市営バスまたは山陽電鉄バス(51-53-54 系統)にて「学園都市駅前」停留所下車(「舞子」「舞子公園」駅より約30分)。

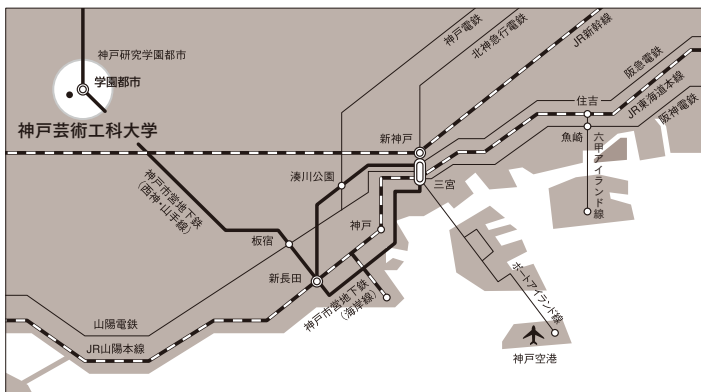
◆山陽電鉄「板宿」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え(「板宿」駅より約10分)。

新幹線利用の場合

◆JR「新神戸」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え(「新神戸」駅より約25分)。

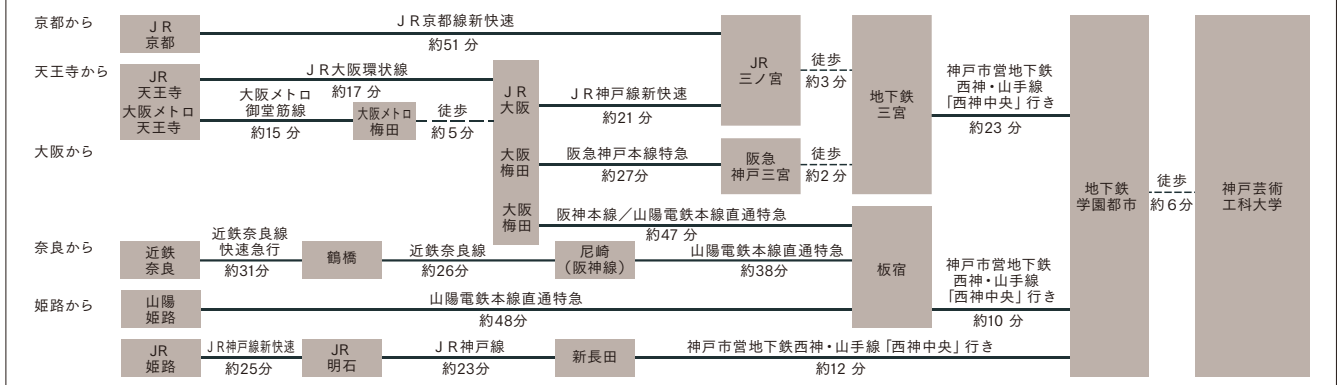
航空機利用の場合

◆神戸空港へは、新千歳、青森、花巻、新潟、仙台、茨城、羽田、松本、高知、長崎、鹿児島、那覇、宮古の各空港より就航(2022年4月現在)。「神戸空港」駅より、ポートアイランド線(ポートライナー)に乗車の上、「三宮」駅下車。「三宮」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え(「神戸空港」駅より約50分)。



※神戸市営地下鉄は、「三宮」「湊川公園」「新長田」「板宿」の各駅で、他社線(JR、阪急電鉄、阪神電鉄、山陽電鉄、神戸電鉄)と接続しています。

神戸芸術工科大学までのアクセス例



お問合せ

+ + 神戸芸術工科大学
+ + KOBE DESIGN UNIVERSITY

広報入試課

〒651-2196 兵庫県神戸市西区学園西町8-1-1

☎ 0120-514-103 (平日9:00~17:30 ±9:00~17:00)

TEL:078-794-5039/FAX:078-794-5027

E-mail:nyushi@kobe-du.ac.jp

www.kobe-du.ac.jp